別記様式第１号（第３条関係）

子どものための教育・保育給付等

支給認定申請書 兼 入所（園）申込書

　　年　　月　　日

　ニセコ町長　　様

|  |
| --- |
| 【申請にあたって同意していただく事項】１．町が施設型給付費・地域型保育給付費等の支給認定に必要な町税等の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報を閲覧すること。２．その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示すること。３．支給認定申請の結果について、４月からの新規入所・継続入所の場合は認定事務及び利用調整事務が集中するため審査に時間を要することから、３０日間を超えて結果の通知を受けることに同意します。４．申請内容が事実と相違した場合は、支給認定を取り消す場合があること。 |

　以上のことに同意し、次のとおり、子どものための教育・保育給付等に係る支給認定を申請します。

住　　　所　　ニセコ町字

保護者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請に係る小学校就学前子ども | 氏　　　名 | 生年月日 | 性別 | 認定証番号※既に認定済みの場合 |
| (ふりがな) | 　　　年　　月　　日生 | 男・女 |  |
|  |
| 保育の希望の　有　無 | 有 | 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含む） |
| 無 | 幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く） |

※「保育所等」とは、認可保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。「幼稚園等」とは、新制度移行幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。

1. 世帯の状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 氏　　　名 | 児童との続柄 | 生年月日 | 性別 | 勤務先又は学校名等 | 市町村民税課税の有無 | 備考 |
| 児童の世帯員 | (ふりがな) |  | 年 　月　 日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| (ふりがな) |  | 年 　月　 日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| (ふりがな) |  | 年 　月　 日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| (ふりがな) |  | 年 　月 　日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| (ふりがな) |  | 年 　月 　日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| (ふりがな) |  | 年 　月 　日 | 男・女 |  | 有・無 |  |
|  |
| 生活保護の適用の有無 | □適用なし　□適用あり（　　　　年　　月　　日保護開始） |
| 家庭の状況 | □ひとり親家庭　　□在宅障がい児（者）のいる世帯　　□左記以外 |

②利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

|  |  |
| --- | --- |
| 利用を希望する期間 | 　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日まで |
| 利用を希望する区分 | □教育標準時間　　□保育短時間　　□保育標準時間 |
| 利用を希望する施設(事業者)名 | 施設(事業者)名 | 希望理由 | 事業所番号＊ |
| 第１希望 |  |  |
| 第２希望 |  |  |
| 第３希望 |  |  |

※「教育標準時間」は幼稚園等の利用、「保育短時間」は月48時間以上120時間未満の就労で１日最長８時間までの利用、「保育標準時間」月120時間以上の就労で１日最長11時間までの利用をいいます。＊印の欄は市町村記載欄ですので、記入する必要はありません。　　　　　　　　　　　　　　注）「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

③保育の利用を必要とする理由等

　※保護者の希望の有無で「有」を○で囲んだ場合は記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保育の利用を必要とする理由 | 続柄 | 必要とする理由 | 備考 |
| 父 | □就労（就労時間：週　　日、１日　　時間）□疾病・障がい等　□介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学□虐待・ＤＶ　□育休継続利用　□その他（　　　　　　　　　） |  |
| 母 | □就労（就労時間：週　　日、１日　　時間）□妊娠・出産（出産予定日　　　年　　月　　日）□疾病・障がい等　□介護等　□災害復旧　□求職活動　□就学　□虐待・ＤＶ　□育休継続利用　□その他（　　　　　　　　　） |  |
| 希望する曜日と時間 | 利用希望曜日(○で囲んでください) | 利　用　時　間 |
| 月 　火 　水 　木 　金 　土 | ：　　　　～　　　　： |

④申請児童の情報

|  |  |
| --- | --- |
| 障害者手帳の有無 | □無　　□有　（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳） |
| その他特記事項 | □無　　□有　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

＊施設記載欄（施設（事業者）を経由して町に提出する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 施設（事業者）名 |  |
| 連　　 絡 　　先 | （担当者名：　　　　　　　　） |
| 入所契約(内定)の有無 | 有【契約・内定 [　　　年　　月　　日契約(内定)]】　・　無 |
| 備　　　考 |  |

＊町記載欄

|  |  |
| --- | --- |
| 受付年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 認　定　の　可　否 | 認定番号 | 認定区分等 |
| 可・否　　年　 月　 日認定 | (否とする理由) |  | □１号　□２号　□３号（ □短　□標　） |
| 入所施設（事業者）名 |  | 支給（利用）期間 |
| 備　　　　考 |  | 自　　　　　年　　月　　日至　　　　　年　　月　　日 |

記　入　上　の　注　意

　この支給認定申請書兼入所申込書は、保護者が次の点に注意し記入の上、提出して下さい。なお、施設（事業者）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設に提出して下さい。また、その家庭から２人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに１枚の用紙を用いて下さい。

**（申請書表面）**

１．「申請に係る小学校就学前子ども」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んで下さい。「認定証番号」の欄は、申請児童が既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定証番号を記入して下さい。

２．①「世帯の状況」の欄は、申請児童本人以外の申請児童の両親（同居・別居の別を「備考」に記入して下さい。）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」及び「市町村民税課税の有無」欄は該当するものを○で囲んで下さい。

３．②「利用を希望する利用期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する利用期間を記入して下さい。

４．②「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、距離が近いため等）を記入して下さい。

**（申請書裏面）**

* 裏面の③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○

で囲んだ場合に記入して下さい。（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）

５．保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

|  |
| --- |
| 保育の認定基準　保育の必要性の認定を受ける場合は、保護者のいずれもが次のいずれかの事情にある場合です。　(1)就労：月48時間以上（１日４時間以上、週３日以上）の就労　(2)妊娠・出産：児童の保護者が出産前後のため、その児童の保育ができない場合　(3)疾病・障がい等：児童の保護者が病気、負傷、心身に障がいを有する場合　(4)介護等：同居の親族（長期入院等をしている親族を含む）を常時介護又は看護している場合　(5)災害復旧：火災、風水害、地震その他の災害の復旧に当たっている場合　(6)求職活動：児童の保護者が継続的に求職活動（起業準備を含む）を行っている場合　(7)就学：児童の保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）している場合　(8)虐待・DV：虐待やDVのおそれがある場合 (9)育休継続利用：育児休業取得時に、既に保育を利用している児童がいて継続利用が必要な場合　(10)その他、上記に類すると認める場合 |

６．③「希望する曜日と時間」の欄は、保護者の勤務時間や通勤時間、勤務実態等の状況に応じて、記

入して下さい。

（留意事項）

７．支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、

　　　・保育の認定基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合

　　　・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合

　　　・保育の認定基準の該当事由により利用期間と利用区分の希望に添えない場合

　　 がありますので、あらかじめご承知下さい。